

2018年6月9日・10日に開催

このたび、第17回日本トラウマティック・ストレス学会を2018年6月9日、10日の2日間、大分県別府市・別府国際コンベンションセンタービーコンプラザに於いて開催します。

九州では、福岡県福岡市で2008年に開催された第7回、福岡県春日市で2012年に開催された第11回に次いで3回目の開催となります。久留米大学、別府大学の共催で行います。

1日目は基調講演や大会企画シンポジウム、ランチオンセミナー、ポスター発表が予定されており、2日目は4会場に分かれての各種シンポジウムが開催されます。

6月8日プレコンgres予定！観光セットも！？

例年通り、学会の前日にプレコンgresを行う予定です。内容は未定ですが、別府大学を会場に、6月8日の午後5時間前後の講義やワークショップ形式で学びます。学会発表よりも時間を取って、診断や治療について学

ぶ機会となっております。毎回好評です。プログラムによって、参加資格が異なります。

なお、参加費は大会費とは別料金となりますので、その点ご了承ください。

プレコンgresの前には、別府観光ができるような企画も現在検討しております。地獄めぐりや温泉、おいしいランチなど取ってプレコンgresに臨める人数限定セットになる予定です。詳細は決まり次第お知らせします。



海地獄



刺身(イメージ)

大会テーマは「支援の裾野を広げよう」

今回の大会プログラムは、「支援の裾野を広げよう」というテーマで開催されます。

日本トラウマティック・ストレス学会は医療、心理、福祉、保健、教育、司法など、幅広い分野でトラウマティック・ストレスに関する研究や治

療・援助あるいは社会政策などにかかわりと関心をもつ方々のための学会として設立されました。

その後、この分野は発展してまいりましたが、こうした問題に関心がありながらも、どのように取り組んでよいのか、困っている支援者

の数は多いと思います。

第17回大会では、こうした地域のニーズに応えられるような、魅力あるプログラムを用意したいと考えています。

宿泊は別府市で！延べ500泊を目指します！

今回の会場であるビーコンプラザを使用するにあたっては、別府市内に延べ500人以上の宿泊者を伴う大会の場合、会場利用料の3分の2が助成されるという制度があります。

別府市には複数の温泉街があり、旅館でも夕食なしで宿泊できます。

私たち大会事務局では、大会参加者およびご家族等同伴者を合わせて、

500泊を目指したいと思っています。

宿泊先は、別府市旅館ホテル組合のホームページから検索できます。

<http://www.coara.or.jp/~ryokan/ryokan.html>

懇親会でも、お・も・て・な・し！！

学会の裏テーマとして、「懇親会で大分の名物を味わってもらおう」を目論んでいます。別府市は、温泉はもちろんのこと、海と山が近くにありまして、食材も充実しています。関サバ、関アジ、城下カレイ、りゅうきゅう、だんご汁、かぼすヒラメ、豊後牛、とり天、冷麺、からあげ(予定)など大分名物をとりそろえて、懇親会でおもてなしをします。どうでしょう、魅力を感じませんか？トラウマ研究の議論をした後、是非楽しんでいただければと思います。絶対に懇親会へご参加ください！！

大会事務局

別府大学臨床心理相談室
〒874-8501 別府市北石垣 82
TEL:0977-66-9650
FAX:0977-66-9007